






2 工業

<p>① 学科の紹介と特色</p>   	<p>工業系高校は、「ものづくり」を中心に、技術・技能を身に付け、ものづくりのスペシャリストを目指して学ぶところです。工業国日本を支える、技術と技能を持った人材を育成します。専門高校の中でも工業系高校は、多岐にわたる専門分野の学科があります。同じ工業でありながら、学習する内容は、学科によって大きく異なることが特長です。</p> <p>【川越工業高校】機械、電気、建築、化学、デザイン、工業技術（定） 【大宮工業高校】機械、電子機械、電気、建築、工業技術（定） 【川口工業高校】機械、電気、情報通信、工業技術（定） 【熊谷工業高校】機械、電気、情報技術、建築、土木 【秩父農工科学高校】機械システム、電気システム、情報機械システム専攻科 【進修館高校】ものづくり、電気システム、情報メディア 【浦和工業高校】機械、電気、設備システム、情報技術 【狭山工業高校】機械、電気、電子機械 【いずみ高校】環境サイエンス、環境建設 【久喜工業高校】機械、電気、工業化学、環境科学、情報技術 【春日部工業高校】機械、建築、電気 【児玉白楊高校】機械、電子機械 【新座総合技術高校】電子機械、情報技術、デザイン、デザイン専攻科 【三郷工業技術高校】機械、電子機械、電気、情報電子、情報技術 【越谷総合技術高校】電子機械、情報技術</p>
<p>② 学ぶ内容</p> 	<p>工業系高校では、普通科目のほかに各学科で原則としてすべての生徒が学ぶ「工業技術基礎」「課題研究」のほか、各学科における基礎科目や工業の各分野に関する専門科目に分けられています。</p> <p>【原則履修科目】 課題研究、工業技術基礎</p> <p>【基礎科目（各学科における共通科目）】 実習、製図、工業数理基礎、情報技術基礎</p> <p>【工業の各分野に関する専門科目】 機械系、電子機械系、自動車系、電気系、電子系、情報技術系、建築系、設備系、土木系、工業化学系、材料系、セラミック系、繊維系、インテリア系、デザイン系の専門科目 等</p>
<p>③ 資格取得</p> <p>学習進度に合わせて専門資格を取得します。また難易度の高い国家資格にも挑みます。</p> 	<p>工業系高校では、次に示すような資格が取得可能です。また、埼玉県では高校生専門資格等取得表彰奨励事業（知事表彰）やジュニアマイスター顕彰制度（全国工業高等学校長協会）など個人の資格取得認定の表彰制度があり、ジュニアマイスターゴールド認定等で特に優秀な者には、生徒特別表彰（経済産業大臣賞）を受けることができます。ジュニアマイスター認定者は、非常に高い技能、技術レベルを保有している証明となります。</p> <p>【主な資格・検定】 技能検定（普通旋盤）（ casting ）（マシニングセンター）（機械検査）、ボイラー技士、危険物取扱者、第一種・二種電気工事士、工事担任者、第3種電気主任技術者、2級建築士、測量士・測量士補、2級土木施工管理技術、基本情報技術、ITパスポート、情報セキュリティアドミニストレータ、消防設備士、公害防止管理者、毒物劇物取扱責任者、グラフィックデザイン検定、情報デザイン検定、カラーコーディネーター検定、色彩検定、CG検定など</p>

④ 進路状況
(進学、就職の割合)



卒業後の進路は、就職が全体の約65%、大学・専門学校等を含めた進学が約33%となっています(内定率98.1%)。(平成30年3月卒業生)。
 大学進学は、指定校推薦の割合が高く、大半が工学部等に進学しています。
 就職では、工業系高校で学んだ実践的な力を発揮しています。在学中に身に付けた技術・技能や資格等を生かし、多くの卒業生がものづくりの最前線で活躍しています。職種としては、設計・製造、通信技術、建設、電気、生産、メンテナンス等、様々な分野となっています。専門高校の中でも工業系高校は、産業界からの求人が最も多く、自分の専門を生かした就職ができることも大きな特徴です。

【進学先(大学)】

群馬大学、芝浦工業大学、東京理科大学、東洋大学、東京電機大学、日本工業大学、日本大学、埼玉工業大学、ものづくり大学、千葉工業大学、城西大学、東京国際大学、拓殖大学 他

【就職先】

キヤノン電子、東京電力、関電工、九電工、JR東海、JR東日本、東京地下鉄、NTT-NE、トヨタ自動車、本田技研工業、富士重工業、丸美屋食品工業、大日本印刷、IHI航空宇宙事業本部、清水建設 他

⑤ 生徒の活躍状況
(部活動を含む)



工業高校は、生徒の技術力の向上を目指し、様々なコンテストを実施しており、その中には高校生ものづくりコンテスト(全国工業校長協会主催)の全国大会があります。七つの部門があり、旋盤作業、自動車整備、電気工事、電子回路組立、化学分析、木材加工、測量を実施しています。すべての部門に各関係省庁から大臣賞が授与され、全国大会に向けて、県大会、関東大会が実施されています。また、埼玉県工業高校生アイデアロボットコンテスト、エコカーコンテスト、プログラミングコンテストも実施されます。これらのコンテストに多くの学校が部活動を中心に取り組んでいます。

⑥ 生徒・卒業生の声



- 工業高校での3年間は、自分自身を大きく成長させることができました。特に、ものづくりの大変さと楽しさを学べたこと。多くの作品をつくる技術力だけでなく、つくりあげる過程での創造力や探求心、そして最後までやり遂げる力、そういったものは今後の自分に必ず生きてきます。工業高校には、希望次第で様々なステージに進むことが出来る環境が整っていました。
- 学科の先生方は、やる気のある人間に全力で応えてくれます。そのため、資格試験にも非常に取り組みやすかったです。熱心な指導を受けられたおかげで、危険物取扱者試験乙種を全て合格することができ、第二種電気工事士も取得できました。また、面接練習に夜遅くまで付き合っただけだったので、安心して就職試験を受けることができました。

⑦ その他
(全国大会等での活躍)



- ロボットアメリカンフットボール全国大会出場 (H29 春日部工業高校・越谷総合技術高校、H28 春日部工業高校・越谷総合技術高校)
- Honda エコマイチャレンジ全国大会グループⅡ 高校生クラス (H29 進修館高校3位、H28 川口工業高校3位)
- 全国ものづくりコンテスト化学分析部門 関東大会優勝 全国大会出場 (H26 川越工業高校)
- 全国高校生プログラミングコンテスト全国決勝大会 (H28, 29 第5位 越谷総合技術高校)
- 技能五輪全国大会出場 (H25, 26 「とび」熊谷工業高校)
- ジュニアマイスター顕彰制度 全国上位30 (H25, H28 三郷工業技術高校)
- 全日本ロボット相撲大会 高校生の部 (H26 自立型 関東大会優勝・全国大会出場 狭山工業高校、ラジコン型 全国大会出場 春日部工業高校)
- IRCモデルロケット国際大会 (H29大宮工業高校 銀メダル H30大宮工業高校銅メダル)